



閑

気軽に読んで日本を知ろう

读日本

社会・生活

陈风 李丽桃 / 主编

董继平 / 副主编



闲

気軽に読んで日本を知ろう

读日本

社会·生活

陈风 李丽桃 / 主编
董继平 / 副主编



天津大学出版社
TIANJIN UNIVERSITY PRESS

内 容 提 要

《闲读日本》是一套供所有喜爱日语的人了解日本的休闲读物。本册收录了42篇精美短文。读者通过轻松阅读这些题材丰富、风格各异的美文能够感受到日语的魅力，并透过传统文化、风俗习惯、审美意识、行为方式等诸多方面，了解多姿多彩的日本和活灵活现的日本人。

图书在版编目（CIP）数据

闲读日本：全3册：日文/陈风，李丽桃主编．—天津：
天津大学出版社，2011.12

ISBN 978-7-5618-4234-8

I. ①闲… II. ①陈… ②李… III. ①日语—语言读物
②日本—概况 IV. ①H369.4: K

中国版本图书馆 CIP 数据核字（2011）第 264701 号

出版发行 天津大学出版社

出 版 人 杨欢

地 址 天津市卫津路 92 号天津大学内（邮编：300072）

电 话 发行部：022-27403647 邮购部：022-27402742

网 址 publish.tju.edu.cn

印 刷 昌黎太阳红彩色印刷有限责任公司

经 销 全国各地新华书店

开 本 169mm×239mm

印 张 38

字 数 906 千

版 次 2012 年 1 月第 1 版

印 次 2012 年 1 月第 1 次

定 价 75.00 元（全三册）

凡购本书，如有缺页、倒页、脱页等质量问题，请向我社发行部联系调换

版权所有 侵权必究

前言

这是一套供所有喜爱日语的人通过轻松阅读来了解日本的休闲读物。全套书共由一百多篇精心挑选出来的精美短文构成，以丰富的题材和不同的体裁及风格的文章，让您全面感受日语的魅力，并通过传统文化、流行时尚、风物情感、社会生活、审美意识、行为方式等方方面面，展现一个多姿多彩的日本和活灵活现的日本人。

由于地理上的渊源，人们常用“一衣带水”来形容中日两国之间的关系。但事实上，由于自然环境、社会形态等各方面的不同，日本民众从生活方式到意识形态，都与中国人有着较大的差异。这套书的每一篇短文正是通过一个个侧面来展现日本民族的这种独特性。

作为日汉双语读物，本套书具备了以下几大特点。

首先，题材丰富，篇幅精练。如果把日本比做一座高大的写字楼或公寓，那么每篇短文就像一扇扇的小窗，读者可从不同的角度和侧面全方位地透视日本社会和日本人，从中获得一个立体、生动的日本印象。

其次，内容生动，趣味性强。本套书不同于一般教材，我们的首要目的在于让读者享受阅读日语的乐趣，因此在选材时尽量避免生硬枯燥的介绍式文章，而更加注重文章的可读性。

第三，体裁、语言风格及作者的多样化。语言因时代、使用者年龄及职业等而不同，本套书除注意采用规范和有品位的日语外，也适当选用了一些在语言上独具特色、富有现代生活气息和个人风格的文章。从作者来看，既有著名学者和文化界人士，也有当下走红的时装设计师，乃至一般的民众，可谓“雅俗共赏”。

此外，为了适合更多读者的需要，本套书选择的日语短文难度适中。在译文上，也颇费匠心，在准确把握原意和帮助读者理解原文语法结构的同时，尽可能体现日汉两种语言在不同文化和社会背景下所具有的风格迥异的独特“韵味”。

不少喜爱外语并取得成就者的经验也告诉我们，阅读是不断增强自身语言兴趣和培养语感以及扩展知识和视野的重要手段，而其中既轻松又有效的方法便是本套书名中的“闲读”。我们所期待的“闲读”就是，通过在“悠闲适得”的片刻时光中阅读轻松有趣的话题，来获得一份耐人寻味的深刻感悟。如今我们生活在一个变幻纷繁、运转急速的时代，相信这套读物定能为喜爱日语的你在繁杂忙碌之余送上一份充实、惬意的时光，并使你获得精神上的轻松愉悦和情感上的享受与共鸣。

在这套日汉双语读物的编译过程中，承蒙闫翔先生、李泓冰先生和郭洁威女士的大力协助，他们为编译工作提供了许多建设性的意见，在此一并深表谢意。同时，感谢天津大学出版社使这套书得以问世。

编译者

2011年8月

目 录

美少女と美少年	/1
美少女和美少年	/4
店員の言葉、商品輝かす	/6
店员的话语使商品生辉	/8
1500 万人に大流行中の花粉症	/9
花粉症在 1500 万人中疯狂流行	/11
思いやりの心	/13
体贴之心	/16
進化するコンビニ	/18
发展中的便利商店	/22
「先輩・後輩」にこだわる日本社会	/25
讲究“前辈、后辈”的日本社会	/27
日本の主婦は大忙し！	/29
日本的主妇超级忙！	/32
松下幸之助、伝説の熱海会談	/34
松下幸之助与传为佳话的热海会议	/37
教育は家庭を巻き込め	/39
教育需要家庭参与	/42
おじさんのひきこもり	/44
“ひきこもり”老头儿	/49
気になる若者の服装	/52
我在意的年轻人着装	/56
選ばれる人の第一印象	/58
被录取者给人的第一印象	/61
騙される日本人 賢い日本人	/63
被骗的日本人，聪明的日本人	/66
お見合い	/68
相亲	/71

飲み会——日本人と交流を深める絶好のチャンス	/73
一起饮酒——与日本人加深交流的绝佳机会	/75
学校の制服——集团主義の象徴	/76
学校的校服——集体主义的象征	/78
千利休の戒め	/80
千利休的训诫	/82
孤族の国の私たち	/84
“孤族之国”中的我们	/87
乗客ウォッチング	/90
乘客观察记	/94
近代生活と専業主婦	/96
现代生活与专职主妇	/99
食べていくために、食べない	/101
为了吃这碗饭而不吃饭	/104
吊問屋	/106
吊唁者	/109
日本中を熱狂させる 100 円ショップ	/111
席卷全日本的百元商店	/114
夫婦別姓はいま…	/116
“夫妻别姓”之现状	/119
変わるバレンタイン	/122
变化中的情人节	/124
「義理チョコ」の誤解を防ぐには？	/126
如何防止对“人情巧克力”的误解？	/128
当世「熟年婚活」事情	/129
当今“中老年征婚活动”扫描	/131
麻雀救国論	/133
麻将救国论	/136
成人式の思い出	/138
成人仪式的回忆	/141
家計簿 女性が家庭の財布を握る	/143
家庭账本——女性主掌家庭财权	/146
空白の木曜日	/148
空白的星期四	/151

	作る喜びと使う喜び	/153
	生产者的喜悦和消费者的满意	/155
いまどきの卒業式	/156	
如今的毕业典礼	/160	
	「パパ友」	/162
	“爸爸友”	/165
男の証明	/167	
男人证明	/171	
	笑顔のコミュニケーション	/174
	笑容的交流	/177
「口の文化」と大阪弁	/179	
“口头文化”和大阪话	/181	
	多様化する子どもの「習い事」	/182
	儿童“习艺”日趋多样化	/184
ある中国人旅行者の日本の印象	/186	
一位中国游客对日本的印象	/188	
	九九できない底辺大学生	/189
	不会乘法运算的底层大学生	/191
日本人でよかった（地震後の行動）	/193	
生为日本人真好（地震后的行动）	/197	
	不安に打ち勝つ文章	/200
	打消不安的文章	/205



美少女と美少年

『天才バカボン』のアニメを見ていた娘から、

「バカボンのママは、あんなにキレイなのに、どうして、バカボンのパパ
みたいなおかしい顔の男と結婚したの？」

とたずねられた。

「じつは、俺も、その点が、昔から不思議だった」

と、夫もハタから口をはさむ。そう言われれば、私もずっと、それが不思議
だった。不思議とは、年月を経ても受け継がれるものだと、妙に感心した。

この話を、担当編集者にしたところ、

「バカボンのパパは、じつは、本当はすごく頭のいい男だった。それが、
何かがあって、急に、頭がバカボンになってしまったらしい。きつ
と、頭のがかった頃に、キレイなママと結婚したのでしょう」

と、謎を解明してくれた。

しかし、頭はいいとしても、顔はやはりあのままだったのではないか。
すると、謎はやはり、謎のまま残ってしまう。

しかし、世の中には、美人と醜男のカップルはけっこう存在する。そ
してまたその逆の、美男とブスの夫婦も数多い。まことに、人生は奥深
い、と言わざるを得ない。

思うに、顔のキレイな人は、容姿に対するコンプレックスがないので、
結婚相手にそのコンプレックスの穴埋めを求める必要がない——配偶者
に容ボウは求めない——と、いうことなのであろう。

まれに、美男美女の夫婦がいるが、彼らはナルシストであることが多い。
自分はキレイ。キレイな自分が好き。だから、結婚相手には、自分に似た

キレイな異性を求める。なぜならよく観察すると、日本風美男には日本風美女がくっつき、バタくさい西洋風ハンサムにはやはり、バタくさい美女が組み合わさっていることが多いからだ。

・日本美と日本美の組み合わせ例

三浦友和・百恵夫妻 尾上菊五郎・富司純子夫妻 松方弘樹・仁科明子夫妻 石田純一・松原千明夫妻 他。

・バタ臭美とバタ臭美の組み合わせ

郷ひろみ・友里恵夫妻 谷隼人・松岡きっこ夫妻 田中健・古手川祐子夫妻 他。

ソース顔のハンサムと、のぺっとした和風美人の組み合わせは、非常にまれである（ジュリーと田中裕子くらいかしら）。

* * *

世間の夫婦を観察すると、それぞれのコンプレックスが見えてきて、非常に面白い。だいたい成り上がりほど美人を好む。逆に、本当に育ちのよい男というのは、女の美醜びしゅうにそれほどこだわらない。芸能史をゆるがした玉たまの興こし結婚をふり返ってみても、岡崎由紀にしろ、岩崎宏美、木内みどり、いずれも絶世ぜっせいの美女とまではいかない。

本当に育ちのいい人間は、自分に絶対的な自信を持っているので、他人の目をいっさい気にしない。他人の評価が気にならないので、美人を連れ歩くことで、

「おおっ、あいつはすごいやつだ」

と思われる必要がないのだ。見栄を張る必要がないからである。

私の知っている美女たちも、バカボンのパパほどまではいかないが、決してハンサムではない男とつに嫁いでいった。まあ、現代日本社会において、顔のキレイなだけの男というものの評価が低いからだろうが。

私が、美少女より美少年の方が好きな理由もそこにある。美少女は、売り物になる。自分の美ボウをどれだけ高く売るかを、計算しているフシがある。ところが（一部のモデル、芸能人をのぞいて）、美少年にとって、美ボウは売り物にならない。いくら顔がキレイでも。

出典：『オシャベリな目玉焼』



注释

ハタから口をはさむ (连语) 在一旁插话、插嘴。

年月を経る (惯用) 历经岁月。

感心する (サ) 佩服，钦佩。文中意为感到惊奇，意外地感到……

～ざるを得ない (惯用) 不得不……

コンプレックス (名) 自卑感。

穴埋めを求める (连语) 希望弥补空白、缺陷。

ナルシスト (名) 同“ナルシスト”。意为自恋者。

バタくさい (形) 洋气的，洋味儿十足的。

組み合わせる (自五) 闭合。文中指“组合”。

ソース顔 (名) 像欧美人立体感较强的脸形 (20 世纪 90 年代的流行语)。

のぺっとした 文中指眼小、脸颊较丰满的扁平脸形。

成り上がり (名) 暴富、一夜成名或走红的人。

育ちのよい (连语) 同“育ちのいい”、“育ちがいい”。有教养，有涵养。

玉の輿 (名) (达官贵人坐的) 锦轿。文中意为女人靠结婚获得高贵地位，高攀。

見栄を張る (惯用) 讲排场，爱慕虚荣。

フシがある (惯用) 同“節がある”。意为有……的地方。

美少女和美少年



正在看动画片《天才老爸》的女儿问我：

“《天才老爸》里的妈妈那么漂亮，为什么会和长相那么奇怪的爸爸结婚呢？”

“说实话，我也一直对这一点感到不解。”老公也在一旁插话说。

这么说来，我也一直感到不解。这时我有一个奇妙的发现——不解的事会随着时间推移代代相传的！

我跟责任编辑说起这事儿，他为我解惑：

“《天才老爸》里的爸爸，其实原来是个非常聪明的男人。后来好像是因为什么事，脑子突然变得不灵了。他一定是在脑子还聪明的时候，和漂亮妈妈结婚的吧。”

但是，就算脑子聪明，可那张脸不还是原样吗？看来，这件事依旧是个谜。

不过，世上确有不少美女和丑男的组合，而且，与之相反的帅哥和丑女夫妇也不在少数。不得不说，人生实在是太深奥了。

仔细想想，脸蛋儿漂亮的人，对自己的相貌没有自卑感，因此也就没有必要通过结婚对象来填补自己的自卑感，也就是说，对配偶的长相没有特别的要求。道理大概就在于此吧。

偶尔也有帅哥和美女组成的夫妇，他们多是一些自我陶醉者。我很漂亮，我喜欢漂亮的自己。所以要求结婚对象也是类似自己的容貌俊俏的异性。为什么这么说呢？因为仔细观察就不难发现，往往是日本式的美男找日本式的美女，而洋味儿的俊男则配洋味儿的靓女。

日本式美男美女的组合实例：

三浦友和、百惠夫妇，尾上菊五郎、富司纯子夫妇，松方弘树、仁科明子夫妇，石田纯一、松原千明夫妇，等等。

洋味儿帅哥靓女的组合实例：

郷 HIROMI、友里惠夫妇，谷隼人、松冈 KIKKO 夫妇，田中健、古手川祐子夫妇，等等。

面部轮廓鲜明的洋味儿帅哥和面部平扁的日本式美女的组合非常少见（也就是泽田研二和田中裕子吧）。

* * *

观察一下世上的夫妇，可以看到各自的自卑，非常有趣。大致说来，越是暴发户或得志小人就越喜欢美女。相反，真正在良好的家庭环境中长大的有修养的男人则不会那么在意女人的容貌。看看那些震惊演艺界的女星嫁入豪门的例子，无论是冈崎由纪，还是岩崎宏美、木内 MIDORI，哪一位也算不上绝世美女。

真正有修养的人对自己有绝对的自信，因此完全不会在意别人怎么看。正因为不在意别人如何评论，也就没有必要靠身边带个美女来让别人觉得“哇，这男人真牛”，因为这种男人不需要虚荣。

我所认识的美女们，嫁的虽不是《天才老爸》里爸爸那样的丑男，但也绝不是帅哥。这也许是因为现代日本社会对只有一副好长相的男人评价很低的缘故吧。

比起美少女，我更喜欢美少年的原因也在于此。美少女可以成为一种商品，你会感觉到她们算计着自己的美貌应该卖多高的价。但是（部分模特和演艺人士除外），对美少年来说，容貌无法成为商品，无论他的长相有多么英俊。





店員の言葉、商品輝かす

最近、多くのブランドや小売店で、店舗とオンラインショップの二つの販路を持つケースが増えている。オンラインショップの売り上げのほうが多いという話もよく聞く。パソコンも持たず、インターネットもあまり利用しない私が考えてみただけでも、売る側と買う側の双方にとって、多くのメリットがあることがわかる。

しかし、それでも私にとっては肝心な魅力が足りないように思うのだ。それは現実的な体感。

私は買い物をする時、薦めてくれる人の気持ちを感じるのが好きだ。その品への思いがお店の人にあり、単に売り口上ではない、心のこもった言葉が感じられる時、その人の気持ちやその場で過ごした時間も含めてその商品が好きになる。お店に訪れたことやコミュニケーションが、人生の実感となって記憶される。

私たちが新しく始めた東京・青山の店の向かいにあるミュージアムの地下の本屋さんには、いつも、私の好奇心をかき立ててくれる本を紹介して下さる人がいる。たいがいは知らなかった作家のものだ。自分の好奇心の源は、その薦めてくれた人が心底その本を気に入っていて話してくれる熱意によって生まれてくる。それは一期一会の出会いから生まれる。その出会いをもたらししてくれる接客やホスピタリティーが、語らない品を輝かせてくれているように私は思う。

人は自らの意志により行動し、社会の中の個として振る舞う。そこにコミュニケーションの実体験が生まれる。すると意志とは違う偶然の出来

事が起こり、その度、自らの新たな意志による判断が繰り返される。中には不快な出来事もあるが、反対に予期せぬうれしい出会いや喜びを生むこともある。

自分の意志に織り込まれる、こうした偶発的な出来事は、人生の記憶に必要なものなのではないかと思う。便利かどうか、ではなく、「生きた」という実感のために。

出典：<http://www.asahi.com>

注釋

肝心な魅力が足りない（连语）关键的、最重要的魅力不够。

売り口上（名）推销商品的言辞，营销语言。

好奇心をかき立てる（连语）引起好奇，挑起好奇心。

気に入る（惯用）喜欢，中意。

一期一会（名）意指人与人一生中也许只有一次相遇，因此应该彼此珍视和善待。

ホスピタリティ（名）热情服务、真心待客的态度。

予期せぬ 同“予期しない”。意为未曾预见到的。



店员的话语使商品生辉

近来，越来越多的品牌专卖店和零售店建立了实体店和网店两种销售渠道，还常听说网店的销售量较大。就连我这个既无电脑、也不太上网的人也能轻易地想象到，网络销售对买卖双方都有不少好处。

尽管如此，我还是觉得网购对我而言缺乏一个重要的吸引力，那就是真实感。

购物时，我喜欢感受推销员的热情。当我从店员真诚的话语中感受到他对一件商品怀有情感，而非单纯地进行推销时，我会喜欢上那件商品，甚至包括店员的热情和我在店里度过的时光。来到商店，与店员交流，这些都将作为人生的真实体验留在记忆中。

我们公司在东京青山新开了间店铺，那对面有座博物馆，博物馆地下一家书店里的一位店员，常给我介绍一些能唤起我好奇心的书籍。这些书大都是一些我没听说过的作家的作品。我的好奇心来自于向我推荐书的店员充满热情的话语，那使我感受到他对那本书发自内心的喜爱。这种热情出自于“应珍视人与人的每一次相遇”的信仰，正是这种能为彼此带来相遇的待客态度，使不会说话的商品变得熠熠生辉。

人是按自我意志行事的，是作为社会中的一员而行动的，而人与人交流的真实体验也由此产生。当与意志相悖的偶然事件发生时，人会根据新的自我意志去重新进行判断。其中既有令人不快之事，相反，也有意想不到的、愉快的相遇和喜悦。

这种交织在自我意志中的偶发事件，不正是人生中不可或缺的回忆吗？不图一时的便捷，只为此生“曾经拥有”。



1500 万人に大流行中の花粉症

日本ではここ 30 年間、花粉アレルギーである「花粉症」の患者が急増している。特にスギの花粉症は日本に特有の症状で、花粉が大量に飛散する毎年 2 月下旬から 5 月初旬にかけては、どこに行ってもマスクを着けている人の姿を数多く見かける。まさに「大流行」といいいいほどの蔓延ぶりなのだ。

「スギ花粉症は、今や日本の国民病です」

と言うのは、(財)日本アレルギー協会会長で日本医科大学名誉教授の奥田稔医師。

「1970 年代以降、患者は急激に増えて、現在は国民の 12~13%、約 1500 万人が花粉症だと考えられています」

花粉症になると、鼻や目などに入った花粉がアレルギー反応をひき起こし、かゆみや鼻づまり、鼻水や涙が止まらないといった症状が長時間続く。そのため不眠気味になったり集中力が散漫になったりと、仕事や勉強に大きな支障が出る。

完治は難しいが、専門医の適切な治療を受ければ症状は改善できる。しかし、比較的に新しい病気なので治療に熟練した医師は少ないのが現状だ。実際、命に関わる病気ではないし、込みあう病院に行くのを嫌って、効き目の弱い市販薬を飲み、マスクやゴーグルを着けて花粉の侵入を防いでいるだけの人が多いのだ。

そして、この花粉症が何よりもやっかいなのは、突然発症する病気だ